

西尾藩の名産物

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

江戸時代、西尾の名産品で名の知れたものとして「百色煎餅」と「笛屋の七味唐からし」がありました。百色煎餅は、小麦粉と砂糖を原料に、ゆず、さんしょう、白ごま、大豆、青のり、しそ、唐辛子などの香味料を加えて作られています。元禄10(1697)年ごろに、須田町伊勢屋秀四郎が城主土井氏から贈答品の茶菓子を作るようにと命じられて作ったもので、品質が高く上品で風味がよく、保存もでき、滋養によいとされました。西尾の名産として江戸や京都にその名を知られ、その品数の多いことから、百色の名をい

ただいたといわれています。七味唐からしは、唐辛子、陳皮(ゆずなどの皮)、黒ごま、白ごま、こしょう、青のり、麻実の七種を配合して作られ、みそ汁の調味料として愛用されました。天保7(1836)年ごろに天王町で作られ、「尾木七味唐」といわれていますが、二代目吉蔵が竹笛も制作していたため、屋号を笛屋と称することになり、「笛屋七味唐からし」として売り出されました。江戸へ出る藩士らが、これらを贈答品としたことで、江戸市中でも評判になったといわれています。このほか、西尾藩主松平氏の将軍への献上の品は、正月は御盃臺、2月・3月は串あさり、4月・5月は岩がに、土用はくず粉、寒中は串えび(藩主乗秩の時代からは干なまこ)とされました。また、領内から西尾藩への献上の品は、平嶋村から810連、赤羽村から1030連、味浜村から680連の串あさり、一色村からは、大戸の三矢喜之助方で塩漬けにした岩がに、日間賀で調達したこのわたを差し上げていました。

キッズアルバム



神尾 悠ちゃん
(熊味町)

平成23年10月生まれ
お姉ちゃんのことが大好きな悠ちゃん♡2人仲良く元気に育ってね。



架谷 恵斗くん
(緑町)

平成24年4月生まれ
いつも笑顔の恵斗。にいと仲良く元気いっぱい大きくなってね。



小松 凜ちゃん
(丁田町)

平成23年10月生まれ
歌の大好きな凜。歌声にパパもママも笑顔に♡大きくなってネ!!



池田 鏡志くん
(吉良町)

平成24年9月生まれ
優しい笑顔のやんちゃ坊主。人のかがみとされる男になってね。



金本 遥馬くん
(徳次町)

平成23年9月生まれ
いつもニコニコ元気いっぱい!! 遥馬はみんなの宝物だよ♡



須崎 みほちゃん
(中畑一丁目)

平成24年4月生まれ
イチゴが大好き♡食欲旺盛で活発なみほ。元気に大きくなってね!!



山本 琥我くん
(西幡豆町)

平成24年4月生まれ
ヤンチャで活発な、たいちゃん♡お友達いっぱい♡大きくなってね!



渡辺 莉沙ちゃん
(吉良町)

平成24年4月生まれ
いつもニコニコ元気な莉沙ちゃん♪笑顔に癒やされます。大好き♡

